

ゆめ・わく・わく通信

No. 1

2014年7月8日発行

◇発行者：船引南地区幼・小・中連携推進委員会（担当 芦沢小学校）

船引南地区小中連携事業「ゆめわくわくプラン2014」

船引南地区では、平成20年度より芦沢小学校、船引南小学校、船引南中学校の3校が連携して、豊かな心と確かな学力を身につけさせることを目的に「ゆめわくわくプラン」を推進しています。（船引南幼稚園・芦沢幼稚園も含む）

7年目を迎え、今年度もいっそうの内容の充実をめざし、活動をスタートしました。保護者の皆様、地域の皆様のご支援ご協力をいただきながら、学校、家庭、地域が一体となって南地区の児童生徒の確かな成長に向けて取り組んでいきたいと思ひます。

主な行事日程

5月26日（火）	第1回小・中連携授業研究会（船引南中）
7月7日（月）	船引南地区3校合同保護者教育講演会
10月3日（金）	第2回小・中連携授業研究会（南小）
11月17日（月）	幼稚園保育参観（芦沢幼）
11月26日（水）	船引南地区学校保健委員会（船引南中）
1月22日（木）、1月29日（木）	「地域社会に学ぶ」体験学習（船引南地区内）
2月6日（金）	中学校体験入学（船引南中）

1 第1回授業研究会（平成26年5月26日）



幼・小・中が連携した授業のあり方及び児童生徒の望ましい学習習慣を形成するための指導のあり方についての研修を深めるため、船引南中1年生の数学の授業を参観しました。

事後研究会では、「本年度の取組み」「情報交換」など園児、児童、生徒にとって、どのように取り組むべきか等の協議が積極的に行いました。

2 小・小連携事業 第4学年（平成26年5月29～30日）、第3学年（平成26年6月20日）



第3学年：社会科「市のようす」で見学学習に行きました。田村市文化センター、総合体育館、陸上競技場を周りました。担当者のお話で、さらに学習意欲が向上しました。

第4学年：郡山自然の家で、スコアオリエンテーリング、室内レクリエーションなど2校混合の班活動を協力して、楽しく行うことができました。

3 船引南地区3校合同保護者教育講演会(平成26年7月7日)



ドルフィンマジックカンパニーを講師として招き、「マジックショーで笑顔と夢を！！」をテーマに、親子で楽しむマジックショーが行いました。次々と魔法のように、鳩やコインが出てくる、人が入れ替わるマジックなどに拍手喝采でした。きっと、お家に帰ってもマジックショーの話で親子の会話も弾んだことでしょう。

平成26年度「ゆめわくわくプラン」構想の概要

特色ある取り組み

【学力向上】

- 児童生徒の学力を高める
～学び合いのある授業をとおして～
- ★ 授業研究会(年2回)
- 「自分の考え」や友だちと学んだ軌跡を明確にするノート指導
「めあて・自分の考え・友だちの考え・わかったこと」を記録するノート指導の推進
- 友だちとの意見の交流の場の設定
ペア学習やグループ学習による意見の深まりや広がりをめざす。
- 伝え合いの基盤となる「正しい日本語・美しい日本語」を話す力の育成
- ★ 3校合同保護者講演会
- ★ つながる家庭学習
- ★ 中学校1日入学体験

【豊かな心の育成】

- 規律ある生活習慣を身に付けさせる ～生活指導をとおして～
- 生活習慣についての実態調査(小6、中3)
テレビ視聴時間、ゲームの時間、食事等についての調査
- 3校同一歩調での生活指導
実態調査に基づく指導資料の作成と児童生徒、保護者への啓発
「田村っ子のルール10」の徹底
- ★ 合同宿泊学習(小4～6)
- ★ 南地区学校保健委員会

【地域との交流】

- 「あこがれ」と「思いやりの心」を育てる
～地域に根ざした交流活動をとおして～
- 地域社会に学ぶ体験学習
接続期の小学校6年生と中学校1、2年生が一緒になって、南地区の名人から学ぶ体験動を行い、共通の目的を追求する中で地域のよさや文化等に興味を持つと共に交流を深める。
- ★ 地域広報誌の発行

小中連携した教育活動展開にあたって心がけたいこと

- ◇ 組織を生かし、3校の教職員が協議しながら推進することにより、教職員相互の交流を図ると共に児童・生徒の発達段階について理解を深めることができるようにする。
- ◇ 地域の教育力の活用を図ると共に地域に情報を発信して保護者や地域の方々への啓発に努め、「南地区の子どもは南地区全体で育てる」という気運を高めるようにする。